

絵を見て、まちがいを10カ所見つけてね。  
正解者のうち、抽選で5人に図書カードをプレゼントします。



応募方法

はがきまたはファクスに①答え(どちらかの絵に○をつける)②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥**広報紙の感想**などを書いて秘書広報課(〒443-8601 FAX 66-1192)へ。当選者と答えは、広報がまごおり5月号に掲載します。

締切 3月15日金

1月号当選者

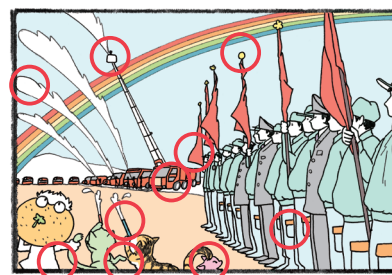
- 鵜飼 真帆(本町)
- 久留嶋葉月(三谷町)
- 永田 佳敬(緑町)
- 牧原 竹道(西浦町)
- 安井まゆみ(豊岡町)



画:とうふねこ座  
市川雅子

(50音順・敬称略)

1月号の答え



橙色のおいしい!?ホオズキ

ビニールハウスの中でお兄さんがハサミで収穫しているのはホオズキ。お墓や仏壇に供えるホオズキは枝にぶら下がっているのに、実だけ収穫しています。

「ホオズキは提灯の灯りのように朱色のはずじゃが?」と、みかん仙人。

「知らないの?蒲郡では橙色の食べられるホオズキを作っているんだニヤ!」

自慢げに猫が答えました。  
透けるように薄い皮の中から丸くて可愛い実が顔を出しています♡

食べられるホオズキなんて聞いたこともない三人官女は驚きながらも興味津々♪

「その丸き果実は本当に食べられるのですか?」

「食べてみてよ。おいしいんだよ!」  
「ならば一口いただきますか。あーん」

あごが外れそうなほど大きな口を開けて食用ホオズキを丸ごとパクリ!

トマトとも違うしっかりした食感と味に思わず「おいしー!!」と叫んでしまいました。

その声を聞いて収穫中のお兄さんも嬉しそう。三人官女も猫も大満足。

皆さんも市内のスーパーで探して食べてみてね☆

※普通のホオズキは毒があるので食べちゃダメだニヤ!